

試験区分 平成22年度・前期・理解度テスト2

科目 JavaプログラミングⅡ（3年前期・選択）

試験日

学年・組	日付	時間（教室）
3年1組	7月13日（火）	1限目（A35）9：00～10：30
3年2組	7月13日（火）	1限目（A36）9：00～10：30

※（2組の方へ）ヒューマンコンピュータインタラクションの講義時間を借りて理解度テストを行います

*講義の開始時刻には入室しておいてください

*該当するクラスに履修登録されている学生のみ入室を許可します

*時間割の都合上、通常講義と異なる時間帯で試験を行うことにご協力ください

*当日の皆さんの試験時間割を表に示します

7月13日（火）	試験科目	1組	2組
1時限目	JavaプログラミングⅡ	A35	A36
2時限目	ヒューマンコンピュータインタラクション	A34	A36

試験時間 60分

遅刻と退出

試験開始後20分以内の遅刻は入室を認めますが試験時間は延長しません

試験開始後30分以降は退出を許可します

出題範囲

- ・7回「オーバーライド」から12回「アプレット」までです
- ・教科書の例題や課題プリントで出題した問題を基本にして出題します
- ・教科書の範囲は、11.3章「オーバーライド」～16章「アプレット」までです
但し、次は範囲から除きます ★ p.372 「getClass()メソッドを使う」
★13章「大きなプログラムの作成」 ★ p.503 「イベント処理を簡単に記述する」

出題形式

- ・○×問題や穴埋め、選択、説明問題、プログラミングなど多岐にわたります
- ・自主的にプログラミングを何度もこなした学生を評価する問題を出題します
- ・webに公開している過去問を参照してください

持ち込みできるもの 学生証、筆記用具

再試験について 実施しない

前期最終講義について 答案の返却と解答の解説を行います

その他

★試験の公平性を期するために試験前の質問は大歓迎しますが、試験後のお願いは一切受け付けできません。各自試験結果に納得のいくように努力をお願いします。

★当日、体調不良や電車の遅延など止むを得ない事情により出席できない場合は、当日中にメールで m-ishihara@fit.ac.jp まで連絡をしてください。数日中に指示を出します。